

I 「考え・学ぶ」生徒の育成
希望 自己実現 II 「伝え合い・創造する」生徒の育成
～みんながドラマの主人公～ III すべての生徒の学びを保障する校内体制構築

岡方だより

令和6年3月19日(火)発行 最終号
TEL 025-387-3338
<http://www.okachu.city-niigata.ed.jp>



卒業式での校長先生からの式辞です。

卒業生 三十五名 の皆さん、卒業おめでとうございます。振り返れば、入学当初は不安と期待でいっぱいだった皆さんが、日々の授業や部活動、様々な行事を通して、仲間と協力することの大切さを学び、たくましく成長してきた姿を、校長として感慨深く見守ってきました。特に、この1年は、『きょうしん』のスローガンのもと、前向きに岡方中学校の『新時代』を築き上げてくれました。ありがとう！

卒業にあたり、皆さんに、2つの話をします。

一つ目は、「当たり前は、当たり前ではないということ」です。今もなお、世界では戦争が起きています。日本では、感染症に加え、今年元旦に起きた能登半島地震により、避難所生活をしている方はまだまだたくさんおられます。新潟市でも、3年間過ごした学び舎で卒業式を迎えることができない中学生もいます。当たり前と思っていることも、多くの方々の支えがあって、当たり前に行っていることを忘れないでください。

皆さんの学級目標である『日々是好日（ひびこれこうじつ）』のように、当たり前のことが当たり前にあることに感謝して「今日はいいい一日だった。明日もいいい一日にしよう」と考えながら、『きょうしん・強い心』でこれから前向きに生き抜いてください。

もう一つお話をします。それは、皆さんが入学式で、前任の渡邊勝校長先生から送られた言葉です。「勉強を頑張ろう、部活動に力を注ごう、たくさんの友達をつくらうなど、新しい生活への希望をもっているはず。私は、そのことを全部頑張ってもらいたいです。それも、ただ頑張るだけではなく、夢をもち、その夢をイメージしながら頑張ってもらいたいと願っています。夢をもっている人は、自分の限界を広げることができます。逆に夢の無い人は、自分がとてもちっぽけな存在だと考えてしまいがちです。夢や希望をもち、自分のことを誇りに思い、今よりずっと素晴らしい自分を見つけてください。」皆さんは、岡方中学校での三年間で、素晴らしい自分を見つけることができたことでしょうか！自己実現に向かうことができたことでしょうか。 これからも、夢や希望をもって、今よりずっと素晴らしい自分を見つけてください！強く強く願っています！

在校生の皆さん。2階廊下に掲示されている卒業生からのメッセージを読んだでしょうか。卒業生の思いを受け止め、岡方中学校の未来を、今日から創り上げていってください。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。

産声を上げたあの日から、一緒に笑い、時には口論になり、でもいつもあたたかく見守ってくださったお陰で、本日九年間の義務教育を修了し、十五の春を笑顔で迎えることができました。お疲れさまでした。そして、これからも、お子様に寄り添い続けてください。

私たち教職員一同は、卒業生全員が、予測不可能と言われるこの時代を、夢や希望を胸に抱いて、たくましく、そして愉しく、笑顔で生き抜くことを期待しております。

結びに、卒業生 三十五名 の輝かしい前途を祝し、式辞といたします。

令和6年3月5日 校長 小泉 浩彰



送辞

冬の寒さも和らぎ、温かく心地の良い空気が感じられる季節となりました。

中学校3年間の思い出と共に、この岡方中学校を旅立つ三十五名の卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

皆様は、これまでいつも最高学年として、私たちそして岡方中学校を引っ張ってくださいました。皆様は、とても頼りになり、私たちの憧れでした。そしてたくさんのことを皆様から学びました。卒業式を迎え、皆様は、この岡方中学校で過ごした3年間を振り返り、多くのすばらしい思い出がよみがえってきているのではないかと思います。

私たち1・2年生も、皆様のおかげで楽しく充実した学校生活を送ることができました。

4月、岡方中学校に新入生が入学した日。期待と不安の気持ちでいっぱいな新入生たちに、皆様はやさしく声をかけ、中校生活について一つ一つ丁寧に教えていらっしゃいました。そのおかげで、新入生一人一人が、安心して中学校生活をスタートさせることができました。皆様のその時の優しい笑顔や言葉はどれだけ新入生にとって心強かったことでしょうか。

6月には、地区大会がありました。皆様にとっては最後の大会でした。どの部活も日々の練習から、大会にかける熱い思いを感じることができました。精一杯、最後の最後まで全力で戦い抜いた先輩方は、ひときわ輝いて、見えました。そんな先輩方からは、諦めずに取り組むことの大切さを学ばせていただきました。

9月には、体育祭がありました。応援練習、パネル作成、用具の制作などたくさんやることでしたが、準備の時から体育祭を盛り上げて成功させようという強い思いを持ち、手際よく黙々と、そしてチームで協力して活動している姿に感動しました。そして、応援練習の時には、いつもリーダーとして先頭に立って、猛暑にも負けず、リードしてくださいました。その姿に私たちも背中を押され、もっと頑張ろうという気持ちになりました。当日は、応援合戦や学年種目やリレーなどの種目に全力で取り組み、全校が一丸となり大成功をおさめました。仲間と共に、熱くなり全力で楽しむことの素晴らしさを実感することができました。

10月には合唱発表会がありました。緊張感をもち、真剣に取り組んでいる皆様の姿はとてもかっこよく、より良い合唱をみんなで創り上げようという情熱が伝わってきました。皆様の歌った「手紙」は、心がこもっていて迫力が感じられました。全校合唱で皆様と素晴らしい歌声を体育館に響かせることができたことは大きな思い出です。

このように思い出を振り返ってみると、様々な場面で皆様から助けていただき、たくさんのことを学ばせていただいたと強く感じます。行事はもちろんのことですが、生徒会活動、清掃、学習態度、など日々の活動にも、手を抜くことなく、そしていやな顔一つせず、前向きにじっくり取り組む姿は、私たちが見習うべきところです。私たちも皆様みたいになれるように頑張っていきたいです。

卒業生の皆様、今まで本当にありがとうございました。私たちはこれから、皆様からこの岡方中学校の伝統と歴史を引き継ぎ、大切に守っていかなければなりません。皆様と比べるとまだまだ未熟な私たちですが、より良い学校を築いていけるように、全校生徒で力を合わせ、皆様から学んだことを大切に、進んでいくことをここにお約束いたします。

いよいよお別れが近づいてきました。今、皆様は自分で選択した道に向かって歩み出そうとしています。これから先、辛い時や苦しい時もあるかもしれませんが、しかし、そんな時にはこの岡方中学校で過ごした日々を思い出し、どんな高い壁があっても、乗り越えていってください。皆様ならできると信じています。

最後になりますが、これからの皆様のご健康とご活躍を心からお祈りし、送辞とさせていただきます。

令和6年3月5日 在校生代表



答辞

暖冬とはいえ、寒かった冬の空気も和らぎ、暖かい日差しが春の訪れを感じさせる季節となりました。

本日は、僕たち三十五名のために、このような心のこもった卒業式を開催していただきありがとうございます。また、ご多忙の中ご出席くださいましたご来賓の皆様、保護者の皆様、卒業生を代表して、心より御礼申し上げます。

思い起こせば、入学してから今日までのこの3年間、本当にあっという間の3年間でした。家族や仲間、先生方を始め、多くの人たちと過ごしたこれまでの何気ない日々が、かけがえのない時間だったと感じ、様々なことを思い起こしています。

1年生、新しい制服に袖を通し、緊張と不安、そして大きな期待の中で、私たちの中学校生活がスタートしました。初めての教室、新たな仲間、うまく過ごしていけるか不安でした。そんな私たちですが、行事や部活動を通して、全員が仲を深めていきました。早く先輩たちのようになりたいと憧れ、先輩たちの背中を追いかけた1年でした。

2年生、後輩ができ、先輩としてお手本となる行動を一人一人が心がけるようになりました。部活動では私たちが中心となって活動するようになりました。初めて先輩としての立場に立って、うまくいくことばかりではありませんでした。ですが、早く3年生のようになりたいと思う気持ちは変わらず、生徒会の活動も引き継ぎ、学校を引っ張っていく準備をし、自覚を高めた1年間でした。

3年生、最高学年として、後輩を引っ張っていけるよう、一つ一つの活動でこれまで以上に力が入りました。

修学旅行、僕たちは関西方面を訪れました。1日目ではクラス全員で観光スポットを周りまわりました。2日目では班で京都の名所を観光しました。各班でテーマを決め、班の仲間と力を合わせ、多くの発見をしてきました。京都だからこそ体験できるとても貴重な経験でした。3日目のUSJでは皆で思い切り楽しみました。修学旅行を通じて、多くのことを学び、絆がさらに深まりました。

部活動、最後の大会に向け、どの部活も力が入っていきました。大会が近づくにつれ、やる気と部活動が終わってしまうことへの寂しさが強くなっていきました。本番ではどの部も最後まで諦めず全力でプレーしました。部活動を通して、仲間と助け合って活動する楽しさと大切さを学ぶ良い経験になりました。

体育祭、夏休み前から活動を始め、両軍ともリーダーを中心に、一丸となって活動に取り組みました。猛暑の中の活動でしたが、本番では、暑さを忘れさせるような迫力のある応援を両軍見せることができました。両軍で楽しみ、練習の成果を発揮して最後まで結果のわからない熱い競い合いをしました。最後には勝ち負け関係なく、両チーム一つとなって、一人一人が忘れることのない思い出を作ることができたと思います。

合唱発表会、クラス全員で「最後にふさわしい合唱にしよう」とがんばりました。練習を進める中でうまくいかないこともありましたが、動画を撮ったり、お互いにアドバイスし合ったりして、少しずつ心と歌声が一つとなっていきました。本番では、まとまりのある合唱で岡方全体に歌声が届いたと思います。

今年度の生徒会のスローガンは『きょうしん』でした。行事ごとに様々な『きょうしん』を作り上げました。私たちが協力し、絆を深め、本当に充実した日々を過ごすことができたのは、本当に多くの方々のおかげだと改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

僕たちをあたたく見守ってくださった地域の皆様、皆様が見守ってくださったおかげで安心して生活することができました。ありがとうございました。

今まで私たちのことを支えてくれた家族のみなさん、わがままを言い困らせたことも多くありました。家族のみなさんの厳しく、暖かい支えで今日という日を迎えられることができました。ありがとうございました。

数えきれないほどの思い出を作った3Aのみんな。みんなと笑い合って、過ごした何気ない日々がとても充実した日々でした。ありがとう。

そして時に優しく、時に厳しくご指導してくださった先生方、特に、3年間担任をしてくださった山下先生、ご心配もおかけしましたが、先生の温かいご指導のおかげで、私たちは成長し、今日無事にこの日を迎えることができました。ありがとうございました。

明日から僕たちは、夢に向かって自らの道を選び、進んでいきます。この先、楽しいことばかりではなく、辛いことにもたくさんぶつかると思います。もし、諦めそうになったとしても岡方中学校で過ごした3年間を思い出し、あきらめず突き進んでいきます。

在校生のみなさん、みなさんにもお世話になりました。そして、これからの岡方中学校をよろしくお願いします。一つ一つのことに真摯に向き合って、取り組んでいってください。不安なことがあっても、みなさんなら大丈夫です。一人だと思わず、力を合わせ、一步一步確実に、進んでいってください。みなさんのこれからの活躍を卒業生一同、応援しています。

最後になりますが、これからの岡方中学校のさらなる発展を心からお祈りし、答辞とさせていただきます。

令和6年3月5日

卒業生代表



春休み・4月の主な予定

3月25日(月) 離任式	18日(木) 全国学力・学習状況調査(国・数)
4月 8日(月) 着任式・始業式・入学式	19日(金) 専門委員会
9日(火) 全校オリエンテーション(1限)	22日(月) 生徒朝会 NRT(学力検査)
生徒会オリエンテーション(PM)	23日(火) NRT(学力検査) 部活動集会
16日(火) 全国学力状況調査(質問紙)	25日(木) 3年生修学旅行(~27日)
17日(水) 尿検査1次	30日(火) 3年振替休日

今年度もありがとうございました!

令和5年度が終わります。保護者の方々、地域の方々などたくさんの皆様から、岡方中学校の教育活動にご理解とご協力を頂きました。誠にありがとうございました。

引き続き、令和6年度においても、子どもたちの未来を見据えて、しっかり教育活動を行っていきたいと考えております。今年度と変わらぬご支援をお願い致します。

卒業式来賓



花の陣



PTAグラウンド整備

